



令和4年度 保護者・生徒・地域の皆さんへ

長野高等学校 学校長だより

(「学校長だより」はホームページにも掲載しています。)

令和4年
No10
9月22日(木)

大きな自転車事故発生！HRで注意喚起してもらいました。縁石に注意。

9月9日(金)の放課後(日没後)にその事故は発生しました。生徒さんは当初、意識がない状態で日赤に搬送されたので、急遽、担任・生徒指導担当の先生が日赤に駆け付けるという状況でした。命に別状はない、という医師の報告を受けたのが夜の11時頃でした。最悪の状況ではなくて良かったですが、そういう事にならないように12日(月)HRで枠内に示した内容を注意してもらいました。

- ・長野大通りを自転車で下校中、相ノ木通りとの交差点で転倒、救急車で病院に搬送、入院。
- ・一年生は必ずヘルメットを着用。二・三年生もできるだけ着用を。
- ・長野大通りは、スピードが出やすく危険。地域の人からも本校生徒の自転車に不安・苦情。
- ・自転車のスピードを落とし、通行者に注意し、一時停止など安全確認。



事故は縁石(歩道と車道の間のブロック)に衝突したことが原因とされます。事故現場は左の地図の○印の交差点

歩道の中ほどにある縁石

です。左の写真はその現場のもので、長野大通りの東側歩道から長野駅方面を撮影しています。この縁石は、相ノ木・長野大通りそれぞれの横断歩道の間にあるもので、ここに自転車がぶつかって転倒したと思われます。学校から歩道を下ってまっすぐに長野駅方面に進むと、通行する歩道上

にこの縁石が位置していますので注意してください。特に夜間に通行する場合は注意が必要です。

新型コロナウイルス感染症の患者に対する「療養期間」等の見直しについて

標記について次のような療養期間の解除条件の通知が来ています。

- 有症状患者
 - ・発症日から7日間経過し、かつ、症状軽快後24時間経過した場合には8日目から解除を可能とする
 - ※「症状軽快」とは「解熱剤を使用せずに解熱しており、呼吸器症状が改善傾向であること」
- 無症状患者
 - ・検体採取日から7日間を経過した場合には8日目に療養解除を可能とする。(従来から変更なし)
 - ・5日目の検査キットによる検査で陰性を確認した場合には、5日間経過後(6日目)に解除を可能とする

上記への補足です。

あくまでも以下の感染予防行動が徹底できる場合に「可能」であり、従来通りの10日間という選択もあることを念頭に置いてください。

- ・検温など自身により健康状態を確認する。
- ・高齢者等ハイリスク者との接触やハイリスク施設へ不要不急の訪問を避ける。

- ・感染リスクの高い場所の利用や会食等を避ける。
- ・マスクを着用する。

したがって、感染させるリスクが残っているために、療養期間を短縮した場合は以下となります。

- ・「会食」には昼食も含まれるので、出来れば他の生徒とは違う場所で食事を取ることが望ましい
- ・「マスクを着用すること」となっているので、マスクを外して行う体育や部活動には参加できない

上記のような状況での登校となることをご承知ください。

野球班、秋季大会 12 年振りに北信予選会で優勝！

新聞等でも報道されていますが 9 月 11 日（日）に北信大会の決勝が行われ、**長野日大に 4 対 3 で勝利、優勝**を決めました。おめでとうございます。拍手パチパチ。14 日（水）に報告してくれました。この大会は春と秋に行われ、正式には「北信越地区高等学校野球長野県大会北信予選会」といい、春と秋を通算してこの秋で第 147 回を迎えます。本校は 2010 年秋と 2013 年春に北信地区で優勝していますが、久々のことで**春・秋通じて 19 季振り、秋だけだと 12 年振りの優勝**です。ちなみに東信優勝は佐久長聖、南信優勝は飯田 OIDE、中信優勝は松商学園です。県大会が 23 日（土）から始まり、北信越大会目指して頑張ってください。



主将の**西村啓應**さんのコメント「新チームになってから北信越に行こう、という目標でやってきました。大会の最初は緊張しましたが、長野俊英に勝って自信になりました。俊英には去年も一昨年も負けていたので自分たちの代には絶対に勝とうと思っていました。決勝の長野日大は、今年は強いという情報を得ていたのですが、チャレンジャーのつもりで思い切っていこうと決めていました。全員とても燃えていたので、一つのアウトを取るごとに盛り上がって試合が短く感じました。県大会で優勝して北信越に行きます。」

（写真）優勝旗



合唱班、関東甲信越ブロックで銅賞を受賞、大健闘でした。



14 日（水）にコンクールの結果報告に来てくれた時の写真

合唱班は長野県代表として 9 月 11 日（日）にさいたま市文化センターで行われた NHK 全国学校音楽コンクール関東甲信越ブロックコンクールに臨みました。各都県の代表 14 校が競い、金賞は東京の大妻中野、豊島岡学園、埼玉の埼玉栄（3 校が全国へ）、銀賞は新潟の敬和学園、銅賞は千葉の専修大学松戸、神奈川の日本女子大学付属、そして長野県長野の 7 校が受賞しました。

顧問の**松本先生**のコメント「上位は中高一貫など中学でも全国常連校などの強豪の高校が占める中、チャレンジャーの立場で出場した本校が受賞できたのは班員の団結と向上心の賜物で本当に素晴らしい成果です。顧問としても大変誇りに思います。」